

高崎市教育委員会定例会会議録

開 会 年 月 日

令和4年5月24日（火） 午後2時

閉 会 年 月 日

令和4年5月24日（火） 午後2時26分

会 議 の 場 所

教育委員会室

教 育 長 飯 野 眞 幸

教育長職務
代 理 者 塚 田 展 子

委 員 重 田 誠

委 員 神 宮 嘉 一

委 員 田 野 内 明 美

事 務 局（説明員）

教育部長 小 見 幸 雄

公民館担当部長 川 嶋 昭 人

学校教育担当部長 山 崎 幹 夫

教育総務課長 小 池 郁 生

社会教育課長 茂 原 久 美 子

文化財保護課長 角 田 眞 也

中央公民館長 藍 美 香

中央図書館次長 齊 藤 寛 方

教職員課長 岡 田 朝 夫

学校教育課長 依 田 哲 夫

健康教育課長 長 岡 誠

教育センター所長 清 水 さとみ

高崎経済大学附属高等学校事務長 新 井 史 代

書記 教育総務課 宮 澤 信 宏

5月24日	会議に附した事件
議案第12号	令和4年度高崎市一般会計補正予算（6月議会提出分）教育費見積書の提出について
報告連絡事項	図書館システムの入替作業に伴う業務の休止について

高崎市教育委員会 5 月定例会会議録

教育長（飯野眞幸）

これより、高崎市教育委員会 5 月定例会を開会いたします。

それでは、議事日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

日程第 1 会期の決定といたしまして、会期は、本日 1 日といたします。

日程第 2 会議録署名人の指名といたしまして、会議録署名人に、塚田教育長職務代理者と重田委員を指名させていただきます。よろしくお願ひいたします。

日程第 3 会議録の承認といたしまして、前回の会議録を事前に送付させていただきましたが、内容について何かございますか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

「なし」とのお声をいただきましたので、会議録はご異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。

教育長（飯野眞幸）

それでは、本日の議事に入ります。

議案第 1 2 号「令和 4 年度高崎市一般会計補正予算（6 月議会提出分）教育費見積書の提出について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（小池 教育総務課長 から秘密会の申し入れ）

教育長（飯野眞幸）

ただいま事務局より秘密会の申し入れがございましたので、議案第 1 2 号の審議を秘密会とすることをご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議ないようですので、秘密会といたします。

（秘密会）

教育長（飯野眞幸）

それでは、秘密会による審議を終了いたします。

教育長（飯野眞幸）

続きまして、報告連絡事項に移ります。「図書館システムの入替作業に伴う業務の休止について」の説明をお願いします。

（齊藤 中央図書館次長 説明）

教育長（飯野眞幸）

図書館システムの入替作業について、もう少し詳細な説明をお願いします。

中央図書館次長（齊藤寛方）

図書館システムは、蔵書の管理から、資料の貸出、返却、予約の処理、インターネットを活用した利用者サービスの提供などを行う、図書館業務に必要なツールとなっています。現在活用しているシステムは、6月30日で契約期間が終了しまして、その後のシステムサポートが行われなくなるということで、昨年度から新たなシステムの構築に取り組んできたところです。

教育長（飯野眞幸）

今、図書館システムの入れ替えについて、少し補足をしてもらいましたので、これを含めて、ご質問、ご意見があれば出していただけたらと思います。

委員（重田誠）

2点ほど伺います。1点目は、今、全国では自治体の図書館などは、かなりリニューアルをしたり、図書システムを入れ替えたりと色々なことをしていると思います。今回のシステムは、単に検索などが入れ替わるだけで、何か新しいことをやるのではないのですか。もう1点は、今、コロナ禍において、図書館の利用は増えていますか。それとも同じくらいですか。その2点を教えてください。

中央図書館次長（齊藤寛方）

まず1点目のシステムにつきましては、全国的に特に差はありませんので、今回のシステムの入替えに伴う目新しいことはありません。現状の機能がそのまま移ることになります。もう1点の、コロナ禍における図書館の利用数は、昨年度におきまして、おおむね2万件の利用で、コロナ禍前と同じくらいの水準になっています。

教育長（飯野眞幸）

他にいかがでしょうか。

委員（神宮嘉一）

私も図書館の利用者カードを持っているのですが、システムについては無知なのですが、マイナンバーカードとの連携、もしくはスマートフォンにカードを取り込んで使えるところか、そういう流れにはなっているのでしょうか。

中央図書館次長（齊藤寛方）

まずマイナンバーにつきましては、今回、紐づけはしていません。スマートフォンは、インターネットを通じて、ご自分のマイページに利用券のバーコードを表示できるようになります。携帯と同時に従来のカードも使えるようにしています。

委員（神宮嘉一）

そうすると、今、携帯に取り込んで使える状況になっているのですか。

中央図書館次長（齊藤寛方）

今回のシステムから携帯で利用できるようになります。現在はできません。

委員（神宮嘉一）

一元化できればしたいなど、一市民の声として、お聞き入れしていただきたいと思えます。

教育長（飯野眞幸）

他にいかがでしょうか。

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

以上で、予定していた議事の審査は終了いたしました。事務局からその他、報告等あります。

（「特になし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

次に、委員の皆様から、ご意見、ご質問等ございますでしょうか。

委員（神宮嘉一）

最近、体罰についてのニュースを目にします。子どもが中学生の時に部活で運動部に所属していましたが、現場で実際に手をあげるということはなかったのですが、やはり、勝ち負けということで、勝利に拘るあまり、ついつい熱い言葉になるなど、行き過ぎた指導の場面をなんとなく目にしました。子どもは野球部で、私も審判をやると、相手のチームの監督さん、おそらく先生だと思うのですが、判定にクレームを入れるなど、勝利に熱くなってしまう場面を実際に感じていました。そういった中で、強くなればなるほど、体罰やそれに類する指導というのがなされているのだろうと感じています。今後、土日の部活動は外部委託の検討をされているようですし、そういった中で、外部指導者に関するガイドラインを整備していかないと、教職員同士の枠組みとは離れた中で、何か間違ったことが起きては困りますので、現状の部活動に対する指導、外部指導にも合わせて、しっかりとした指導のガイドラインというものを構築していただければと思います。また、コロナもだいぶ落ち着いたと思いますが、春の中体連が終わり、県の大会の様子を伺えればと思います。

健康教育課長（長岡誠）

体罰についてですが、高崎市は部活動指導員、外部指導協力者にお世話になっているのですが、そうした指導者に対しては、研修会を設けまして、行き過ぎた指導などが無いように伝えています。地域移行に関してですが、こちらは令和5年から7年の3年間をかけて、部活動の地域移行ということで、先日も教育長がスポーツ庁のオンラインでのヒアリングに参加しました。課題の多いところで、そうしたことを精査しながら、高崎市としてどういう取組ができるかを検討しているところです。コロナ禍での春季大会についてですが、無事に全て終了いたしました。6月の月上旬から県大会が始まるのですが、子どもたちの感染がまだ高止まりの状況ですので、感染対策を十分に講じたうえで参加する準備をしています。

委員（神宮嘉一）

高校生の感染者が出て、全国大会レベルでの辞退もよくありますので、そういうことが無いように十分に対策をしていただけたらと思います。

教育長（飯野眞幸）

先程ご指摘いただいたことですが、今、非常に高校の部活動での体罰が問題になっています。それと同時に強い言葉や汚い言葉での部員への圧迫というのもあって、「体罰の無いような指導をしてください」と、健康教育課が中心になってやっています。「体罰を起こすと大変です」という指導は、教職員課でしています。威圧的な言動などについて、その辺を少し説明していただけますか。

教職員課長（岡田朝夫）

毎月の定例校園長会議の中で、常に不祥事の防止について、教育長から伝えていただいています。その中で、全国的なニュースで話題になった内容であるとか、あるいは高崎市の中で少し注意が必要ではないかと思われるような事案があった際には、教育長から校長先生に注意喚起をしていただいているという状況です。突発的に起こったものについては、なるべくその日のうちに校長先生に情報を流して、先生方への注意喚起、周知についてお願いをしている状況です。

委員（神宮嘉一）

ありがとうございます。

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。他にいかがでしょうか。

委員（田野内明美）

先日、政府の見解が緩和されて、距離が充分に取れなくても会話が少なければ、マスクを着けなくてもいいというお話がありました。おそらく段階的にだと思いますが、これからの時期は熱中症がとても心配です。今は、全てのシーンでマスクをしていると思いますが、今後、1人で登下校するとか、自転車通学とか、あとは授業中でも会話をしながらの授業以外はマスクを着用しなくてもいいようになるのか、今後のことだとは思いますが、何かあれば伺いたいと思います。また、今、給食はどのように児童生徒は食べていますか。以前はグループにならずに前を向いて会話をせずに食べるというのだったかなと思いますが、今もそういう状況なのでしょうか。

健康教育課長（長岡誠）

マスクの着用について、今、報道が盛んになされていますが、厚生労働省からの通知は出たようですが、それを受けて文部科学省からの通知が今日か明日くらいには出ることです。その通知を精査しながら対応を考えていきたいと思っています。基本的に熱中症の恐れがある場合は、マスクを外してくださいということは子どもたちにも伝えていきます。体育の授業では、校庭などで距離が充分取れていれば外していますので、そういったところも含め、登下校についても距離が取れていればと話をしています。ただ、今度は外していると、地域の方たちに注意されてしまうことも考えられます。そういった

ところが、徐々に解決されていけばいいかなと思っています。通知を確認いたしまして、保健医療部と未就学の子どもたちを抱えている福祉部と連携を取りながら、高崎市として対応していきたいと思います。2点目の給食についてですが、やはり、本市の子どもたちの感染は高止まりの状況で、グループで会話をしてというコロナ禍前の状況には戻せませんので、現在も前を向いて、静かに黙食という形で対応しています。

委員（田野内明美）

早く元に戻ると良いなという気持ちです。何となく、みんなで食べていても、孤食な雰囲気は感じてしまうので戻ると良いなと思います。また、外すことが少し不安に思う子どもたちもいるかもしれないので、選べると良いのかなという感じもしました。ありがとうございました。

教育長（飯野眞幸）

他にいかがでしょうか。

委員（重田誠）

学校でのコロナの患者さんは多いのですが、全体としては減ってきているので、学校の活動は段々と戻しているのかと思います。プールや林間学校は、今年は実施すると思いますが、今後の学校の活動の予定では、林間学校や修学旅行は普通に戻すのですか。

健康教育課長（長岡誠）

林間学校についてですが、もう既に始まっていますが、ただ宿泊の方は厳しい状況で、日帰りで実施しています。プールについては、コロナ禍前のプール指導はなかなか難しいのですが、昨年の実績がございますので、昨年のプラスアルファで、子どもたちがプールの授業が受けられるように準備をしています。

学校教育課（依田哲夫）

修学旅行につきましては、昨年の実績を基に、中学校は近県1泊2日、小学校につきましては日帰りで実施をしています。もう既に多くの中学校が実施してまして、今日も何校か行っています。

委員（重田誠）

私の患者さんでも、だいぶ修学旅行に行けるようになって良かったなと思っています。感染状況を見ながらの学校活動はなかなか難しいのですが、子どもたちになるべくそうした活動ができるように配慮していただければと思います。ありがとうございました。

教育長（飯野眞幸）

依田課長の前任校の寺尾中学校は、この間、東北に行ったのですが、地震に見舞われて、保護者がだいぶ心配したという声を直接聞いています。なかなかどこへ行っても、多少はやはり意識しないとならない状況かもしれません。

委員（重田誠）

修学旅行で患者さんが増えたといったことはありますか。

学校教育課（依田哲夫）

今のところございません。

教育長（飯野眞幸）

万一感染しても保護者が対応しやすいように配慮して、近県の1泊2日という形になっています。

他にいかがでしょうか。

教育長職務代理人（塚田展子）

適応指導教室から教育支援センターへ名称変更になったことによって、適応できる、できないの問題ではなく、教育の支援をしますというニュアンスで、相談をしやすくなったのではないかと考えています。現在の利用状況について教えてください。

教育センター所長（清水さとみ）

今年度は、既に64名の申込がありまして、今までよりも早いペースです。ハードルが下がったのではないかと考えています。

教育長（飯野眞幸）

名称を変えただけでは意味がありません。やはりそれを活かさなくてはいけないと思っています。ありがとうございました。

教育長（飯野眞幸）

他にいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。ないようですので、以上をもちまして、教育委員会5月定例会を閉会させていただきます。

本日は大変ご苦労様でした。